

各位

2025年1月14日

サイネオス・ヘルス キャタリスト & サイトネットワーク パートナーシップへの参加について

一般社団法人東北臨床研究審査機構（主たる事務所：宮城県仙台市、代表理事：青木 正志、以下ACTIVATO）は、サイネオス・ヘルス（本社：ノースキャロライナ、モレスヴィル）のキャタリスト & サイトネットワーク パートナーシップへ参加することとなりました。

限られた期間で登録症例を達成するため、日本での臨床試験は、他地域よりも多くの医療機関参加が必要になることがあります。その結果、Sponsor は IRB 審査を含めた施設立上げに対して、他地域と比べてより多くの労力、時間、コストが課せられてきました。ACTIVATO は独立系 IRB として日本国内を対象にした質の高い研究倫理審査サービスを提供してきました。今回のサイネオス・ヘルス キャタリスト & サイトネットワーク パートナーシップへの参加を通じて、多様な臨床開発プログラムを日本国内に誘致できる一助となることを期待しています。さらに、「治験エコシステム」を実装する新たな環境での業務フロー改善を担うため、依頼者、医療機関との一層の連携を進めて参りたいと考えています。

なお、サイネオス・ヘルス キャタリスト & サイトネットワーク パートナーシップへの参加はACTIVATO の独立した審査プロセスに影響しません。審査事務局と独立した Trial Management Office が治験依頼者や施設と調整を行い治験開始までのプロセスの最適化を行います。

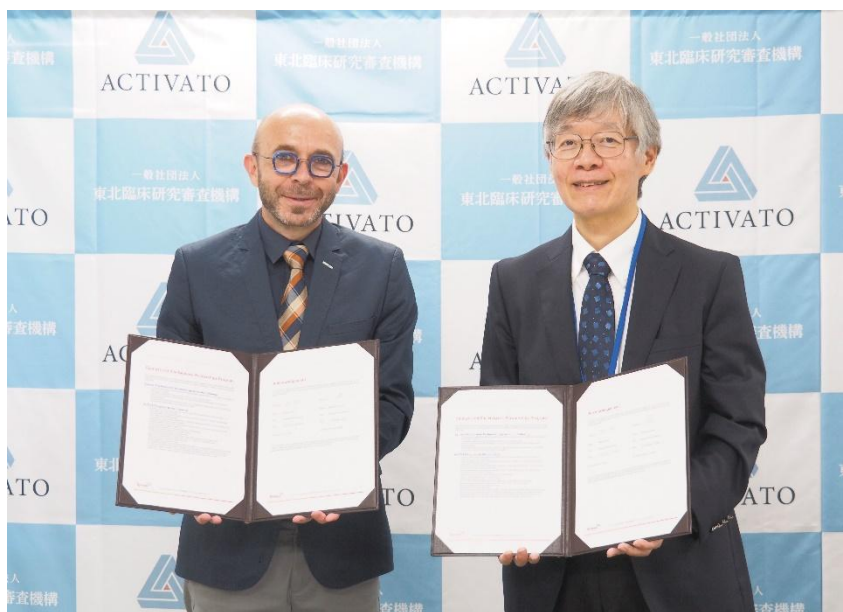
【一般社団法人東北臨床研究審査機構（ACTIVATO）について】

一般社団法人東北臨床研究審査機構（ACTIVATO）は、2015年5月に東北トランスレーショナルリサーチ拠点形成ネットワーク事業の活動成果の一つとして設立されました。東北地方に限らず日本全国の大学病院クラスでも中央審査を推進、実現できる体制・実績を積み上げています。国内臨床試験の活性化と効率化、国際基準の被験者保護の推進活動を進めています。

Press/Media Contact

ACTIVATO Trial Management Office (ACTIVATO-TMO) : murao.t@activato.org

調印式の様子



右：ACTIVATO 代表理事 青木正志氏

左：サイネオス・ヘルス Vice President ステファン・グトウ氏



ACTIVATO とサイネオス・ヘルス社の調印式関係者の集合写真

(左から)田中教思、熊谷翼、西垣内俊紀、橋井千晶、ステファン・グトウ、青木正志、村尾知彦、稲野彰洋